

NPT再検討会議・ニューヨーク行動 日本原水協代表団 News

発行:原水爆禁止日本協議会 電話:03 5842 6031 FAX:03 5842 6033

Eメール antiatom55@hotmail.com 2010年4月24日 No.2 NPT開幕まであと9日

最後まで署名を広げきろう

NPT再検討会議期間中(5月3~28日)も署名にとりくみ1200万目標達成を



1.「核兵器のない世界を」署名は、5月2日(日)16時30分から国連ゲートにある「発射不能の銃」像(『原水協通信』5月号1面写真)の前で、2010年NPT再検討会議のリブラン・カバチュラン議長(フィリピン大使=顔写真左)とセルジオ・ドゥアルテ上級代表(軍縮担当=顔写真右)に象徴的に手渡します(このとき現物は段ボール2箱)。その他の日本から運んだ署名は道を挟んだハマーショルド広場に積み上げます。
2. 首長署名は、5月4日(火)NPT再検討会議2日目の昼休みに議場で提出することになっています。

3. 出発まで「核兵器のない世界を」署名を広げましょう(5月28日NPT再検討会議閉幕まで署名を行います)。首長署名も広げましょう。
4. 「核兵器廃絶、外国軍事基地いらない、自らの要求のアピール文・絵」やタペストリー、折り鶴などで被爆国日本の思いをアピールしましょう。
5. パレード及び集会などで海外の人々にアピール、折り鶴及び「原爆の本」などのプレゼントを贈りましょう。「核兵器なくそう・世界青年のつどい」準備委員会は、国際青年カラーの青を基調にした「NO NUKES NO WAR From Japan」というステッカーを配布します。(写真)



緊急連絡先

事故や緊急の連絡は下記の緊急連絡先に連絡してください。また食事や市内での行動に関する相談は、ホテルロビーのツアーデスクと相談して下さい。

日通旅行からの【最終案内】3ページに、追加して記入してください。

* 日本原水協現地事務局

事務局次長 安井正和 1 - 8 0 8 - 3 8 4 - 3 8 2 0

庶務担当 田中章史 1 - 8 0 8 - 6 2 7 - 2 3 6 0

* 米国日通 電話: 4 1 5 - 4 3 4 - 4 0 6 0

携帯: 4 1 5 - 3 3 6 - 6 6 5 7



最新情報はコチラ 原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/g-news/>
携帯電話からもアクセスできます。

団員は班行動が原則です

(1) 1500人のNPT日本原水協代表団は、団員の皆さんが元気に、楽しく、そして安全に行動するため班行動を基本にします。毎日朝と夜点呼をします。コースごとに飛行機とホテルがセットとなっていますので、コース責任者及び副責任者や班長と協力してください。

(2) 班の構成は4月24日発送の「参加のしおり」に掲載しています。それぞれのコースの出発する空港の会議室(業者の説明会があります)で「班員の顔合わせ」をして、会議室の外で打ち合わせをしてください。(A 1、B、E 2、Jの各コースは複数以上の会議室に分かれますが、班ごとになっています。)

(3) 班長は事前をお願いしています。班長と協力して任務分担してください。副班長は班長の補佐役。生活係は班員の健康状態の把握や食事の手配など生活全般を担当。署名係は市内での署名行動の企画、実行、まとめ。記録係は班の行動をメモ、写真、映像で記録です。

出発空港では

日通旅行からの【最終案内】で集合時間や場所を確認してください。集合時間の30分前から手続きは可能です。早め早めをお願いします。

手続きの流れは

受付で、チケットなどを受け取り、説明会の会場を確認してください。

航空会社のカウンターで「チェックイン」手続きをします。

説明会会場で、業者からの説明後、班の顔合わせをします。

通信員募集

ニューヨーク行動中は、団員のみなさんに情報を伝えるニュースを連日発行します。また、原水協通信ブログや核兵器なくそう・世界青年のつどいブログで世界に向けて発信します。

反核平和国際会議やNPT再検討会議の傍聴、各国政府の要請行動などに参加される代表のみなさんの報告、全員参加の企画や街頭署名などの写真、動画などをホテルペンシルバニア6Fの日本原水協代表団事務局・前川までお寄せ下さい。

6Fにお越しいただいた際、写真入り通信員ネームプレートを発行します。



ニューヨーク行動限定付録！

収納ポーチ付きエコバッグ

署名や資料、ちょっとしたお買い物を入れるのに最適。

コンパクトに折りたたんで持ち運べる収納ポーチ付き。

カラフルなオレンジは、ニューヨークの街で目立ちます。

